

南翔



秋田県立秋田南高等学校同窓会会報
「南翔」 第81号

題字揮毫

鈴木 義信氏(4期・東京支部) 書道家



男子バスケットボール部 全県総体初優勝!!

(写真提供: 秋田南高校)

暑い夏への挑戦

秋田県立秋田南高等学校同窓会

会長 山岡 緑三郎(3期)



会員の皆様は暑い夏をどのように過ごされたのでしょうか。今年はパリオリンピックが開催され、眠れない夜を明かした方も多くいらしたと思います。

さて、母校秋田南高校は令和6年3月1日、60回目の記念すべき卒業式を佐藤健公、佐藤利正、真壁聡子、伊藤雅和歴代校長先生を来賓として迎え挙行さ

れました。コロナ禍で途絶えていた校歌斉唱は吹奏楽部の演奏で3番まで心おきなく歌うことができました。

進路状況は、東京大学に13名受験し3名が合格するなど、国公立を中心に県内トップを争う成績を上げています。そして、4月8日には高校63期生と中等部9期生が入学しました。

校訓「獨立自尊」「文武両道」のもと、令和6年度の運動部文化部の活動がスタートし、全県総体では水泳部や陸上競技部等の活躍が目立ちました。そしてなによりも創部63年目で初のインターハイ出場を果たしたバスケットボール部の快挙は、サッカー部の2年連続インターハイ出場と同じく母校の歴史に残る活躍だと思えます。8月3日から福岡市総合体育館で開催された試合には佐藤進校長、島田バスケットボール部OB会長など5名で応援に駆けつけました。残念ながら74対90で神奈川県第二代表湘南工大付属高校に敗れてしまいましたが、と

ても競った試合で、選手たちの思い出に残る大会だったと思います。

甲子園出場を目指す野球部は、県予選第3シード校として初戦能代に3対1、3回戦の秋田中央ではホームランも飛び出し8対7で勝利。準々決勝は新屋に4対3で勝利したが、準決勝の秋田商業には緊迫した接戦の末5対7で敗れ、創部以来63年間の甲子園出場の夢はまたしても断たれました。しかし、試合の流れからいつでも夢は叶うのではとの思いが強くなってきました。吹奏楽部は全国大会金賞を目指して精力的に練習をしていると聞いており、必ずや期待に応えてくれると信じています。

同窓会の各支部活動は市役所落生会、県庁支部、由利本荘支部、東京南翔会、瀬戸内支部、そして北部支部が総会を開催しており、同窓会の日常が戻りつつあります。

来年度は同窓会設立60周年を迎えます。そんな中、母校の建物施設がかなり傷んできています。これは県教育長の案件ではありますが、その全てを予算化するのには難しいと思われれます。佐川日向子教育振興会会長の提案でクラウドファンディングによる資金調達方法を検討しています。同窓会としても設立60周年の記念事業として、同窓会の運営と母校の維持、営繕のための寄付金を募りたいと考えております。

秋田県は高齢化率、人口減少率や出生率全国最下位の状況から抜け出せずにあります。同窓の皆様には県内トップの探究能力を發揮しながら、秋田県や更には日本をより良くする活躍を期待いたします。

支部だより

■東京南翔会 東京南翔会会長 阿部 豊(13期)

今年も暑い夏でしたが、皆さまお元気ですか。首都圏での同窓会活動報告について簡単に報告させていただきます。

今年5月26日に東京のメインイベントになる支部総会を山岡同窓会長、佐藤進校長にご出席頂き開催いたしました。以前は100名近い人数になった時もありましたが、今回は総勢50名の首都圏在住者が集まり懇親を深めました。

コロナ明けという事もあり、高校の同窓会から企業各社までもが集まりを再開したタイミングと重なり従来使っていた会場が確保出来ず、会場選びに大変苦勞した総会でもありました。懇親会が始まると、学生時代に音楽に触れていたメンバーが多く、生ギターや生ビオラを入れたカラオケなど余興の盛り上がりは東京ならではの特徴が出せた会合でした。

もう一つ、東京では夏と冬の年2回イベントを企画し



実施しています。カッコ良く言いましたが、昨年夏にはビアパーティ、年末には忘年会を開き会員交流をしています。飲んでばかりの集まりですが、これも特徴で同窓会活動の大切な一面なのかと思っています。

母校創立60年を経て、卒業生の何割かが首都圏に在住している事を考えると東京の世話役の大切さを感じております。幸いにも先輩方に恵まれ、首都圏在住の仲間と語りあえる場のセットをモットーに活動が出来ていると思っています。これからも東京南翔会をよろしく願います。



東京南翔会

■北部支部交流会

同窓会北部支部交流会が9月7日、秋田市のユーランドホテル八橋で5年ぶりに開催された。開催を待ちわびていた支部会員ら40人が出席。同窓会から澤井澄夫副会長、藤原常太同、また学校から佐藤進高等学校・中等部校長が来賓として招かれました。

会の冒頭、加藤耕北部支部会長が「会場の選定などで苦勞したが55期生をはじめ若い人にも参加していただきうれしかった」とあいさつした。澤井副会長、佐藤校長の来賓祝辞に続き、穂積志秋田市長の乾杯の音頭で懇親会に入った。

久々の開催であったが会場は熱気に包まれボルテージは上がる一方。実家が土崎という会員も駆けつけ、母校愛と共に土崎愛を強く感じる事ができた。

楽しい時間はあっという間に過ぎるもの。全員で声高らかに校歌を斉唱し、教育振興会佐川日奈子会長の中締めでお開きとなった。

藤原 常太(9期)



ICITACOM
 北日本コンピュータサービス株式会社
 東北支社 関東支社 関西支社
 札幌営業所 福岡営業所
C-CUBE
 本社 秋田市南通築地15番32号
<https://www.kitacom.co.jp>

秋田諸越粉 菓子種一式 そば粉製造元
株式会社 畠山製粉所
 代表取締役 畠山 佳男
 第19期F組卒
 〒010-0942 秋田市川尻大川町12-58
 電話 018(862)4858・FAX 018(862)8717
 E-mail seifun@cna.ne.jp

総合建設業/一級建築士事務所

株式会社 長谷駒組
 代表取締役 長谷川 尚造
 (25期E組卒)
 〒010-0013 秋田市南通築地8-10
 TEL.018(834)5445(代) FAX.018(834)5437

総会報告

令和6年度秋田南高校同窓会南翔の総会が7月13日(土)、ANAクラウンプラザホテル秋田において28名が出席し開催されました。

はじめに、議案第1号令和5年度事業報告・議案第2号令和5年度収支決算報告及び会計監査報告があり、承認されました。引き続き、令和6年度事業計画案と収支予算案が、原案をもって満場一致で可決承認されました。

また、役員について、役員名簿の特別顧問が、昨年度まで菅田憲彦様と米田進様の2名のところを、中高一貫校になってからの校長先生、佐藤健公様、佐藤利正様、真壁聡子様、伊藤正和様の4名を選任させていただき、6名となりました。

当日、母校からは、19期の佐藤進校長が参加してください、バスケットボール部のインターハイ出場の報告や文武両道で頑張っている後輩たちの現状をお話いただきました。

会長からは、来年の8月には55期生が「25の集い」を予定しているので、同窓会としても協力したいことや同窓会発足60周年に向けて協力をお願い、バスケットボール部のインターハイ出場について同窓会としての支援についてなど報告がありました。

また、同窓会60周年に向けて執行部の人心一新したい旨のお話が今年もありました。

以上、総会は会員の皆様のご協力で、無事終える事ができました。

その後の懇親会ですが、記録的な大雨から1週間で、心から楽しむことができなかった昨年の南翔の集いとは異なり、この度は、アフターコロナ後、ようやく以前の集いに近づいたと感じました。終了後、同期での2次会も複数ありました。

何もしくなくても時は過ぎていきます。どうせなら楽しい時間を同窓生と一緒に過ごしましょう。また来年、健康で笑顔で再会できますようにと願っております。

同窓会副会長(総務部) 関 優子(12期)

南翔の集い

■すべての原点 実行委員長 夏井 拓也(17期)

昭和54年、船川中(現在の男鹿南中)を卒業し、秋田南高校に入学と同時に野球部に入部しました。

春休みではありましたが、野球部の新一年生はグラウンドに集められ、35人はいた記憶があります。ちなみに、3年生は4人、2年生は5人でした。

当時、赤沼監督は就任3年目だったと記憶しています。35人いた新一年生が最後の夏の大会で残ったのは17人でした。

私は下宿せず、汽車通学をしていました。朝は男鹿駅発4時56分、秋田駅着5時55分。昔の市民市場の駐輪場から約20分かけて学校へ。母には「朝練」ということにしていましたが、実は「数学の補修」でした。授業中は睡眠学習、休み時間は「早弁」、午後の授業はさらに気合を入れながら、練習に備えました。

当時は3年計画の一年目で、かつてないほどの厳しい

練習で、休日は朝9時から20時まで練習。帰りは秋田駅発21時38分の男鹿行き列車に乗り、家に着くと「佐々木信也のプロ野球ニュース」が始まっていました。何と自宅での滞在時間は約4時間という驚きのスケジュールでした。

しかし、母は私より早く起き、日中は仕事、夜遅い時間になってから私のユニフォームを洗濯、そして就寝は深夜になっていました。その母は3年前に他界しましたが、小さな体にもかかわらず、何も言わずにそっと私を支えてくれました。

秋田南高校に入学し、野球部に入ったことは私の誇りであり、亡き母への感謝の気持ちでいっぱいです。

これが「私の原点」です。南翔の集いで思い出話に花を咲かせていると、今があることに改めて感謝の気持ちが込み上げてきました。

これからも人様への感謝、義理と人情を忘れずに生きていきたいと考えています。

「秋南の同志の皆様、頑張ろう！」



ガス器具、住宅設備機器、住宅リフォームのことなら



代表取締役 進藤 史明 (第29期A組卒)

〒010-0021 秋田市榎山登町6-15
TEL:018-835-2211 FAX:018-835-5950

秋田の観光土産 企画・卸販売



代表取締役 高安 恒治 24期E組卒

〒011-0946 秋田県秋田市土崎港中央6丁目2-16

TEL:018(846)0977 FAX:018(846)2469

E-mail:info@fru-ru.jp

ホームページ:http://www.fru-ru.jp

これからの未来へ、地域社会と共に



代表取締役社長 七山 慎一 (10期G組)

取締役 七山 淳一 (42期E組)

〒010-0961 秋田市八橋イサノ二丁目15番25号
TEL 018-862-4953 FAX 018-863-0109
http://www.ugodensetsu.co.jp/

男子バスケットボール部 インターハイ初出場

男子バスケットボール部OB会

副会長 吉田 一生 (13期)

試合終了まで残り11秒、応援しているだけなのに涙が頬を伝う。それから1秒1秒と時が経ち試合終了のブザー、涙が溢れ出る・・・この勝利が秋田県立秋田南高等学校男子バスケットボール部の秋田県高校総体での初優勝、そしてインターハイ初出場・・・夢のような勝利!

第70回秋田県高等学校総合体育大会バスケットボール競技での対秋田工業との決勝戦。

振り返ってみれば、この試合は南高のペースであったのだ。そして運も引き寄せたのだ。

第1クォーターが8-3とバスケットボールの試合とは思えない低スコアでの試合運び(まあ、両チームともシュートが入らなかっただけですが)。第2クォーターは10-22と離され、第3クォーターが12-12とイーブン。しかし低スコア争いは続いていた。第3クォーター最大11点差と離されながらも終了間際にシュート決めて7点差まで詰めた。そして最終第4クォーターに突入。第3クォーターまでリングに弾かれ中々決まらなかったスリーポイントシュートが決まりだす(4本)。また体勢が不十分ながらのミドルシュートやカットインシュートも決まりだし、ついに7点差を残り時間3分30秒で逆転、だがその30秒後にまた逆転される。しかしその30秒後の残り時間2分22秒に、この試合最後のスリーポ

イントシュートが決まり再逆転。その後一進一退の攻防が続くが焦る工業に守り切って勝利!

試合終了のブザーが鳴り、ガッツポーズとともに涙が溢れ出た。コート上の選手たちの歓喜の抱擁、2階応援席の全校生徒



インターハイで応援する佐藤校長とOB会

たちの歓喜、ベンチ裏で応援していた父兄関係者たちの歓喜。それぞれの歓喜が一体となり体育館全体に響き渡った。結果的に、「低スコアでの試合運びと、第4クォーターにスリーポイントシュート4本が決まる運を引き寄せた勝利」と言えよう。

でも応援している我々に一番伝わった事はシュートをさせないよう一生懸命、ひたむきに対戦相手に向かうディフェンス、その姿勢が結果勝利につながったのだと思う。

ちょうど50年前、秋田南高校バスケットボール部に入部した時(能代工業全盛期)、こんな日が訪れるとは夢にも思わなかった。後輩諸君ありがとう!

全県制覇と初めてのインターハイ

バスケットボール部 顧問 齊藤 智也

初めに全県総体優勝とインターハイ出場に関しまして、同窓会、OB会をはじめ多くの方々にご支援とお力添えをいただきまして感謝申し上げます。創部初の快挙に携われたことは私自身にとって、大変有難く光栄なことでありました。

私が秋田南高校に赴任し男子バスケットボール部の顧問となり四年目ではありますが、私だけの指導でインターハイに出場できたわけではなく、これまで本チームを率いた多くの指導者、OBの方々、バスケットボール関係者のおかげであると思っております。

全県総体決勝の相手は秋田工業高校でしたが、この一年は全て敗戦していました。毎回最後のピリオドで突き放される試合内容でしたが、今大会では最後のピリオドで、チームの一つの強みである“3P”で逆転することができたのは、これまでの選手の努力の結果であると思えます。もう一つの強みの“ディフェンス”を最後まで実行できたことも勝因であったかもしれません。“ディフェンスを頑張るチーム”を目指し、練習や遠征を行ってきたことが決勝で現れたと思えます。

インターハイは、神奈川県第二代表の湘南工科大学附属高校の対戦であり、大きい選手や能力のある選手への対応が出来ずに初戦で敗退してしまいました。試合はあっという間に終わり、もっと長く大会に参加したい想いが後

から湧き出てきました。全国大会を経験できたことは、選手のこれからの人生や学校生活に大きな糧として残ると思います。私自身もこれからの教員生活で大きな経験となりました。

創部初のインターハイへ出場が出来たことは、冒頭にも書きましたが皆様方のお力添えがあつてのことです。全ての方々“感謝”し、これからも秋田南高校男子バスケットボール部の活動に邁進していきたいと思えます。今後とも本校、本チームへのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



OB会寄贈のユニフォームを着た選手たち (写真提供: 秋田南高校)

秋田魁新報専売

有限会社加賀谷新聞店

代表取締役 加賀谷 毅 (9期F組)

土崎販売所 秋田市土崎港中央六丁目14-21
TEL 018-845-1416

飯島販売所 秋田市飯島美砂町10-27
TEL 018-845-5267

秋田中販売所 秋田市大町三丁目5-12
TEL 018-862-6084

小林胃腸科内科

院長 小林 謙太郎 (9期)

●診療時間/月・火・水・金 9:00~12:00
14:00~17:00
木・土 9:00~12:00

●休診日/日曜・祝日、第1・4木曜日
秋田市八橋五郎二丁目11-9
TEL 018-863-1188

企業・個人のお困りごと、
お気軽にご相談ください

弁護士法人 AK法律事務所

弁護士 野村 信之 (42期)

第二東京弁護士会所属

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-7
協販ビル7階
TEL:03-3518-2233 FAX:03-3292-0234
E-mail:ak-info@aklaw.jp URL:https://aklaw.jp



活躍する OB・OG

日本商工会議所青年部会長
吉川税理士事務所所長

吉川 裕太(30期)

日本商工会議所青年部の会長に就任された吉川裕太氏にインタビューしました。

Q：日本商工会議所青年部の会長に就任したとのことですが、日本商工会議所青年部(以下、日本Y E G)とはどのような組織なのですか？

A：日本Y E Gは、全国各地にある商工会議所青年部(以下、Y E G)の全国組織です。Y E Gは、各Y E Gによって異なりますが、主に30～40代を中心に50歳以下の若手経営者が、自企業の発展や経営者としての資質向上を目的として活動する会です。同時に、地域活動にも力を入れており、様々な工夫を凝らし地元が元気になるような活動もしています。

秋田県には、秋田、大館、能代、大曲、横手、湯沢に商工会議所があり、私自身は秋田Y E Gに所属しています。

Q：どうして日本Y E Gの会長になろうと思ったのですか？

A：令和5年2月に、秋田市を中心に秋田県でY E Gの全国大会が開催されました。私は同大会の大会会長でしたが、全国大会の大会会長を務めた者は2年後に日本Y E Gの会長に就任することが通例となっていますので、その流れで令和6年度の日本Y E G会長に就任しました。任期は一年間で、今年の4月1日に就任し、来年の3月31日までその任を負います。

Y E Gの全国大会は輪番制となっており、秋田県に開催が回ってきたのは初めてのことでしたので、秋田県からは初の日本Y E G会長ということになります。

Q：その日本Y E Gの中では、どのような活動をしておりますか？

A：日本Y E Gに加盟しているY E Gは全国に416あり、その416のY E Gがより活力ある活動ができるような後押しとなる事業を行っております。ビジネスプランコンテストは経営者としての資質向上に繋がる事業であり、自企業の発展に繋がる商談会事業や国際交流事業なども企画しています。また、中小企業の経営に資するための政策提言活動や、私自身全国各地のY E Gに足を運び、それぞれの地域の課題や将来に向けてどう活動していくべきかなどの声に耳を傾け意見交換をしております。

Q：ところで、吉川氏の仕事は、税理士ですが、そのような状況でお仕事はどうされていますか？

A：現在は様々な連絡手段がありますので、全国どこにいても関与先様やスタッフとコミュニケーションを取ることが可能です。従来からある電話やメールは勿論ですが、Z o o mなどのW e b会議サービスも利用しながら業務を行っております。

とはいえ、書類を持ち歩くことはできませんので、細かい書類作成や直接のミーティングが必要な場合は、15名ほどのスタッフが関与先様に訪問して対応し、共有事項はビジネスチャットを使い情報共有をしています。

Q：秋田南高校ではどのような生徒でしたか？

A：私は30期の卒業生であり、剣道部に所属しておりました。春の全国大会や地元秋田で3月に開催される魁星旗などに出場し、魁星旗ではベスト8まで勝ち上がることができたのは良い思い出です。3年間鍛えられたことは、今でも自分の糧となっています。

ただし、文武両道とは言い難い生徒であったことは、未だに反省しきりです。

Q：終わりに一言お願いいたします。

A：日本Y E Gのことを多く話しましたが、商工会議所は中小企業の経営をサポートする機関ですし、私の仕事もまた、中小企業に寄り添い伴走する仕事です。会社の経営のお手伝いや、相続や個人の税金の困りごとなどがあれば、吉川税理士事務所にご相談ください。

インタビュー 田崎 宏明(29期)



Spirit of innovation
ICTの利活用で地方創生に貢献します

株式会社
フィデア情報総研

経営企画部SeMa 金澤 邦雄(第14期I組卒)
執行役員 三河 雅則(第18期G組卒)
総務部長 谷藤 佳代(第18期D組卒)
民需営業部長 富樫 卓(第24期D組卒)

〒010-0951 秋田市山王三丁目4番23号
☎018-883-0200 <https://www.fir.co.jp/>

企業経営のパートナー
川村行政書士事務所

所長 川村 良喜
第4期A組卒

秋田市泉中央六丁目5番18号
シャロム泉1F
TEL 824-8171 FAX 865-5383

HIT 株式会社 **エイチ・アイ・ティ**
コンピュータソフトウェアの開発および保守

代表取締役会長 川合俊昭 5/E 産業システム課 瀬川邦好 23/G
総務課 渋谷暁子 31/J PKGシステム課 藤澤隆広 34/H

■会計・給与パッケージ(PKG)系・金融系・製造系
〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カンビル7F

野球観戦記

2024年7月また秋田南高校野球部の夏が始まりました。3回戦までは順調に勝ち進み、準々決勝では新屋高校に4対3で勝ちベスト4。準決勝は宿敵秋田商業高校と決勝戦をかけて対戦しました。初回3点を先制し試合を優位に進めて行きますが3回に同点にされ、その後逆転され5対7で惜敗。とてもいい試合でした。

ことしの野球部の夏はベスト4で終わりましたが、甲子園への道はすぐそこまで来ています。

今回の野球観戦記は、野球部や選手達にスポットを当てるのではなく、応援する側にスポットを当ててみました。最近球場に足を運ぶと、気になると言うか怒りさえ覚える事があります。それは母校を応援する気持ちが変な方向に向いている人が見受けられるからです。母校の選手達を励まし鼓舞し盛り上げて、一緒に喜ぶのが応援というものだと思いますが、一部の人は選手のミスに対して大声で文句を言う！自分の思うような展開にならないとイラついた態度で罵声をあげる！しかもベンチにいる選手監督にまで届くような声で！ほんとに

恥ずかしい限りで、その声を聞いた選手達はどう思うのかを考えると怒りが沸いてきます。高校野球である、まだ発展途上の子供達である、プロではない。ミスも当然ある。

そこをわかってない輩は、もう球場に来ないでいただきたい。あくまで一部の人間ですが、最近特に目立つので苦言を言わせていただきました。

選手達、コーチ陣、監督さん、父兄の皆様、みんな頑張っています。なんとかして悲願の甲子園出場を目指しています。第三者の応援する側も良い方向に向かい一致団結してゆけば、甲子園への道も必ず開かれる事でしょう。野球の神様は見ててくれています。

清水 毅彦(19期)



準決勝対秋田商業戦
(撮影:秋田南高校写真部)

応援団の思い出

石田 隆一(21期)

秋田県キッチンカー協会 会長
(株)インダコーポレーション 代表取締役

全国高校野球秋田大会が今年も幕を閉じた。優勝は金足農業高校。我が母校秋田南高校は惜しくもベスト4までは進んだものの決勝には進めず、残念な結果でした。

この時期、在学時代に応援団として野球、サッカーをはじめ様々な競技会場で選手の応援をしたことが懐かしく思い出されます。

当時の応援団といえば学ラン(長ランか短ラン)にリーゼントで髪型をきめ、ヤンキースタイルが主であったのに比べ現代の応援は爽やかというかだいぶイメージが変わったように思えます。

真夏の炎天下、学ランに身を包み選手を鼓舞する応援団。学ランの中が汗だくになるのは当然の事。しかも長ランを着ていたため、普通の学ランよりも熱く感じられ、自慢のリーゼントはボロボロになっていました。

特に野球の応援では試合開始前に行う「エール交換」が好きでした。自チームと相手チームの健闘を期する



「エール交換」は相手への敬意の表れだと思います。

応援する際に「フレーフレー秋南」と言いますがこのフレーという言葉は英語の「万歳」を意味する言葉hurrah (フラ、フロ)からきているという説があるそうです。

応援といえば本年3月に能登半島地震被災地の輪島市と珠洲市にキッチンカー3台で炊き出し支援に行っていました。

1月1日に起きた地震から既に2カ月以上が経っても手つかずのまま崩壊した家屋が点在し、道路は至る所で陥没、崩壊していました。

輪島市と珠洲市は石川県の中でも特に被害の大きかった地域で被災地の方々からはたくさんの感謝の言葉をいただきました。

そしてまた、支援に行った私をはじめ秋田県キッチンカー協会のメンバーは被災にあっても諦めず、復興に力を注ぐ住民の方々から元気をもらう事も出来ました。

まだまだ復興には時間がかかると思われまます。私たちができる事をこれからも続けていきたいと思ひます。

- 「フレーフレー能登」
- 「フレーフレー輪島」
- 「フレーフレー珠洲」



～自然を大切に～

山岡工業株式会社
yamaoka

代表取締役 **山岡 緑三郎**
第3期C組卒

本社 / 〒010-1415
秋田市御所野湯本二丁目1-5
TEL 018(826)1616
FAX 018(826)1565
営業所 / 北秋田市・横手市・仙北市
<http://www.yamaoka-ind.co.jp/>

税務のご相談は……

株式会社 **宇佐見経営**

税理士 **宇佐見 康伸 (4・A)**
税理士 **宇佐見 昇平**

事務所 / 秋田市中通五丁目6-33

TEL (018) 832-8045
FAX (018) 832-8195

住んでからも満足
吉兆
HOME

株式会社 **吉兆ホーム**
代表取締役 **吉田 一生 (13・F)**
秋田市泉北4丁目3番28号

母校だより



運動部活動

硬式野球部

第72回春季東北高校野球秋田県大会

ベスト4 準決勝0-6明桜

第106回全国高校野球選手権秋田大会(第3シード)

ベスト4 準決勝5-7秋田商(3回戦対秋田中央 杉山選手ホームラン)

剣道部

第47回秋田県女子剣道段別選手権大会

女子 三段の部 3位 布施 虹南

第63回秋田県剣道段別選手権大会

男子 二段の部 優勝 八木 銀太

3位 鎌田 昊、保坂 凜音

第70回県高校総合体育大会(全県総体)

バスケットボール部 男子 優勝(初)決勝53-50秋田工

サッカー部 3位 2-0新屋

陸上競技部

女子 学校対抗 総合 優勝(初)

フィールド競技 1位 混成競技 4位

円盤投 1位 谷藤 里緒 2位 大島 瑠依

三段跳 2位 船木 美波 5位 齋藤 海侑

砲丸投 2位 谷藤 里緒

棒高跳 5位 浅野あかね

混成七種競技 1位 須藤 彩楽

100m 5位 岡見 星衍 6位 宇佐美心寧

200m 6位 宇佐美心寧

100mH 5位 須藤 彩楽

400mH 3位 大野 咲子

4×100mリレー 5位 (高橋、須藤、岡見、宇佐美)

男子 学校対抗 総合 7位 フィールド競技 4位

混成競技 6位

400m 6位 石井 輔

800m 4位 伊藤 大智

1500m 4位 伊藤 大智

砲丸投 3位 金澤 大斗 5位 石井 健資

やり投 5位 金澤 大斗

円盤投 5位 高橋 空大

八種競 6位 加藤 幹斗

剣道部

男子団体 ベスト8

個人 5位 岩本 晃弥、八木 銀太、田上 朝陽

優秀選手賞 女子 布施 虹南 男子 岩本 晃弥

ハンドボール部 男子 4位

バレーボール部 男子 ベスト8 0-2雄物川

アーチェリー部

女子個人 1位長山 泉澄 2位館岡 亜依 3位馬場 彩乃

男子個人 1位堀 歩夢 2位大石 葵 3位富樫 遙哉

水泳部

男子 総合 2位

100m自由形 1位 齋藤 慧玖

200m自由形 2位 伊藤 竜弥

400m自由形 2位 伊藤 竜弥 7位 高橋 清英

1500m自由形 4位 高橋 清英

100m背泳ぎ 3位 伊藤 優介

200m背泳ぎ 4位 伊藤 優介

100m平泳ぎ 5位 甲斐 爽太

200m平泳ぎ 3位 甲斐 爽太

100mバタフライ 1位 齋藤 慧玖 3位 土田 瑛心

200mバタフライ 7位 土田 瑛心

200m個人メドレー 1位 鈴木 大斗

400m個人メドレー 1位 鈴木 大斗

400mフリーリレー 1位 (齋藤、土田、伊藤、鈴木)

800mフリーリレー 1位 (齋藤、伊藤、土田、鈴木)

400mメドレーリレー 1位 (鈴木、甲斐、齋藤、土田)

東北高校選手権

サッカー部 1回戦敗退 0-5遠野

陸上競技部 女子 混成七種競技 5位 須藤 彩楽

剣道部 男子個人 ベスト8 岩本 晃弥

ハンドボール部 男子 1回戦敗退 14-24安積

アーチェリー部 女子団体 7位(中田香月、館岡亜依、馬場彩乃)

男子団体 5位(堀歩夢、大石葵、富樫遥哉)

水泳部 男子 総合 4位

100m自由形 4位 齋藤 慧玖

200m自由形 5位 伊藤 竜弥

100mバタフライ 1位 齋藤 慧玖

200m個人メドレー 1位 鈴木 大斗

400m個人メドレー 1位 鈴木 大斗

400mフリーリレー 1位(鈴木、土田、伊藤、齋藤)

800mフリーリレー 2位(伊藤、齋藤、土田、鈴木)

400mメドレーリレー 6位(鈴木、甲斐、齋藤、土田)

ありがとうを強さに変えて 北部九州総体2024(インターハイ)

バスケットボール部 男子 1回戦敗退 74-90湘南工科大附属高

アーチェリー部 女子団体 36位 男子団体 39位

女子個人 105位 馬場 彩乃 127位 長山 泉澄 146位 館岡 亜依

男子個人 120位 堀 歩夢 127位 大石 葵 175位 富樫 遥哉

水泳部 男子 400m個人メドレー 6位 鈴木 大斗

200m個人メドレー 12位 鈴木 大斗

100mバタフライ 16位 齋藤 慧玖

100m自由形 予選敗退

400mフリーリレー 予選敗退(齋藤、土田、伊藤、鈴木)

文化部活動

第48回全国高校総合文化祭 清流の国ぎふ総文2024

【放送】朗読 堀 柚葉

【文芸】文芸部誌 市川 敦稀

写真部

第44回秋田県高等学校写真連盟展

入選 「巨人の肩でもの思う」堀井航太郎

佳作 「過去の遺産」糸田 直樹

「密かに想う」江戸 陽菜

「下暗し」宮田 詩衣

美術部

第66回秋田県美術展覧会(県展)

洋画部門 入選 「前途謎々」小林真有佳

「ウェストミンスターの雨」吉田 理

「ヴィーナスベルト」笛木まりあ

「初恋の花園」堀部 凜果

「追憶カノン」鈴木 柚葉

彫刻部門 入選 「輪たしの道しるべ」伊藤 和奏

デザイン部門 入選 「恋の自覚」山下 紗季

放送委員会

第71回NHK杯全国高校放送コンテスト秋田県大会

総合 銅賞

朗読部門 優秀賞 堀 柚葉 入選 加藤 璃子

アナウンス部門 入選 進藤 悠花、小玉終乃華

ラジオドキュメント部門

優秀賞「我が校の購買に関する調査報告」

第71回NHK杯全国高校放送コンテスト

朗読部門 入選 堀 柚葉

吹奏楽部

第66回秋田県吹奏楽コンクール 金賞

第67回東北吹奏楽コンクール 金賞

株式会社 **関根屋**

代表取締役 **金子達也**

25期J組卒

秋田市東通一丁目1番26号

☎018-833-6461 FAX018-831-4062

写真には命を「幸せ」にする不思議な力があるんです

岩田写真

代表取締役社長 岩田幸久 第21期B組卒

http://www.iwataphoto.tv

中通本店 秋田市中通 1-3-30

こども写真館：イワタフォトスマイリー山王店
イワタフォトスマイリー御所野店

☎018-834-5015 ■毎週水曜定休■

**渡辺博人社会保険
労務士事務所**

特定社会保険労務士 **渡辺博人(12・F)**

秋田市桜ガ丘二丁目4番9号

TEL 018-831-5280
FAX 018-831-5287

南翔ア・ラ・カルト

■第50回全国高等学校総合文化祭「あきた総文2026」

全国高等学校総合文化祭は、全国の高校生による芸術文化活動の祭典で、「文化部のインターハイ」と呼ばれています。開催地は全国持ち回りで、2026年に45年ぶりに秋田県が開催地となり節目の50回目を迎えます。開催日は2026年7月26日から8月1日までの7日間です。

すでに「あきた総文2026プレサイト」がオープンしており、秋田南高校が事務局となっている「秋田県高等学校文化連盟」のサイトを含めメディア等でも様々

な情報を発信していきます。全国の高校生が約2万人、観客を含めると10万人ほどの人出を予想しており、大いに賑わうこととなります。

全国の高校生が交流を深め大いに刺激し合える文化部のインターハイになり、やり遂げた経験と達成感は人生の大きな財産になることを期待しています。

■春の叙勲

『瑞宝小授章』(検察官功労) 阿部真美智(9期)



あきた総文2026プレサイト



秋田県高等学校文化連盟

『瑞宝双光章』(地方自治功労) 加藤修平(5期)、大石勤(6期)
『瑞宝単光章』(看護業務功労) 佐々木典子(16期)

■60周年記念タオルがさらに値下げ500円に

7月13日に行われた令和6年度総会において、昨年1,000円に値下げされた60周年記念マフラータオルが総会開催日以降、500円で販売されることが事務局より報告されました。さらにお求めやすくなりましたのでぜひご利用ください。申し込みは南翔ホームページから



南翔HP

2024年大学別合格状況 現役生

区分	学校名	合格	区分	学校名	合格	区分	学校名	合格
国	北海道大学	8	国	茨城大	3	私	学習院大	2
	弘前大学	4		筑波大	1		慶応義塾大	1
	岩手大	1		埼玉大	2		芝浦工業大	6
	東北大	9		千葉大	3		上智大	5
	法	(2)		東京大	3		専修大	7
	経済	(2)		文Ⅱ	(1)		中央大	7
	教育	(1)		文Ⅲ	(1)		津田塾大	8
	工	(3)		理Ⅰ	(1)		東海大	7
	薬	(1)		東京学芸大	4		東京理科大	7
	宮城教育大	2		横浜国立大	2		東洋大	11
	秋田大	37		新潟大	13		日本大	6
	国際資源	(2)		秋田県立大	2		法政大	9
	教育文化	(18)		国際教養大	3		明治大	13
立	医	(6)	国公立 合計(上記以外含む)	146	立教大	5		
	医 推薦	(1)	私立	東北学院大	9	早稲田大	5	
	理工	(10)	秋田日赤看護大	10	新潟医療福祉大	7		
	山形大	5	青山学院大	2	私立大 合計(上記以外含む)	237		
	福島大	4			私立短大	1		



同窓会よりお願い

日頃より同窓会の皆様には、同窓会活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。会報に同封しております同窓会会費の振込用紙ですが、同窓会活動にはこの2000円の会費収入が貴重な財源となっております。どうぞ、趣旨ご理解の上、納入をお願いいたします。

南翔HPは



この春、我が家の軒先にツバメが巣をかけた。早朝枕もとの上のほうで何やら音がするので外に出て見てみるとツバメが懸命に営巣中であった。

それから早4か月(8月末時点で)。6月下旬に4羽の雛が巣立ち、さらに今4羽の雛が巣立ちとうとしている。ツバメは一般的に年2回子育てをする。雛がかえってから巣立ちま

での3週間あまり、親鳥はひっきりなしに餌を与え続ける。その姿に感動すら覚える。

1回目の巣立ちから2週間ほどたった梅雨明け前のある日、2階のベランダ前の電線に親鳥と子ツバメが雨の中横一線に並んで羽を休めていた。ほぼ半日動かずこちらを見ている。妻は無事巣立ちが出来たことに感謝して

挨拶に来たのではないかと。そして2回目の巣立ちの日が来た。お祝いにでも来たのか巣立ちの雛に交じって先輩子ツバメがまた現れてビュンビュンと家の周りを飛び交っている。その様子に思わず目を見張った。

ツバメの営巣は縁起がいいといわれている。今のところその気配はないが気長に待つとしよう。この号が発行になる頃は東南アジア方面に向かって渡りの最中であろうか。旅の無事を願わずにはいられない。

藤原 常太(9期)

同窓会事務局 〒010-1437 秋田市仁井田緑町4の1
秋田県立秋田南高校内
電話 : 018-833-7431
同窓会HP : <http://www.akitaminami.net/>

味蔵
9期B組卒 倉田よしみ
ビッグコミックスペリオル
連載中

秋田市山王の2次会は
パブレストラン
サガン
29期A組卒 田崎 宏明
秋田市山王一丁目12-7
TEL 018-865-0956

カレンダー屋
ネット販売
業務用名入れカレンダー 卓上カレンダー等
格安 品揃え豊富 是非ご用命ください

株式会社 **くまがい印刷**
代表取締役 熊谷正司 (4期・A組)
秋田市中通六丁目4番21号
TEL 018-833-2220 FAX 018-833-6732